

バッテリー安全性試験用重量物衝撃試験機

商品番号: DA09



前書き

重量物衝撃試験機は、バッテリーの制御された落下衝撃に対する耐性を評価します。PLC制御、強化保護、調整可能な高さ、精密な位置決め機能により、発火や爆発のない安全性能を検証するラボをサポートします。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主な利点
リチウムイオンセルの安全性検証	規定のクロスバーインターフェースを使用し、制御された落下重量イベント下で個々のバッテリーサンプルを試験します。	衝撃後の発火・爆発なしという要求される結果の評価をサポートします。
角型バッテリーの機械的乱用試験	重りを解放する前に、角型バッテリーの中心を横切り、底面と平行になるようにクロスバーを配置します。	角型セルの評価のために、定義された再現性のある負荷配置を作成します。
バッテリーの研究開発	R&Dチームが、規定の610mm設定やその他の利用可能な範囲内の高さで、プロトタイプセルが衝撃にどう反応するかを調査できます。	制御された機械的条件下でのサンプルの挙動比較に役立ちます。
セル製造の品質評価	個別の製造サンプルや評価サンプルを一度に1つずつ試験するための、専用の密閉型ステーションを提供します。	サンプルごとの一貫した衝撃試験の取り扱いをサポートします。
バッテリー安全試験ラボ	PLCパラメータ表示、保護観察、照明、強化アクセスハードウェア、圧力解放機能を1つの試験筐体に統合しています。	ラボスタッフに衝撃試験手順のための専用環境を提供します。
材料およびコンポーネント調査	バッテリー構造、内部構造、または保護設計を調査するチームが、定義されたバーの接触条件を通じて既知の質量を適用できるようにします。	比較開発作業のために、制御された衝撃入力を提供します。
コンプライアンス指向のバッテリー試験準備	衝撃試験方法で説明されている標準の9.1kgの重り、15.8mm径のバー、調整可能な高さ構成を提供します。	ラボが規定の試験形状と落下条件を設定するのに役立ちます。

パラメータ	仕様
製品アイテム番号	DA09
試験目的	異なる重量を異なる高さから異なる力受け面に落下させ、バッテリーの安全性能を試験します。規定の試験において、バッテリーは発火または爆発してはなりません。
衝撃試験方法	バッテリーサンプルを平らな面に置きます。直径15.8mmのバーをサンプルの中心に十字に配置します。9.1kgの重りを610mmの高さからサンプルに落下させます。各サンプルバッテリーには1回のみ衝撃を与えます。試験ごとに異なるサンプルを使用してください。
標準衝撃重量	9.1 kg +/- 0.1 kg
標準衝撃バー	直径15.8 mm、長さ >=60 mm
落下高さ	0-700 mm調整可能。重りを指定の高さまで上げ、傾きや揺れのない垂直自由落下を保証します。
インテリジェント制御高さ	610 mm
高さ表示方法	エンコーダー表示

パラメータ	仕様
表示精度	0.1 mm
高さ誤差	+/- 5 mm
表示および制御システム	PLCタッチスクリーンが試験パラメータを表示。PLCタッチスクリーン制御システム
昇降方法	電動昇降
落下構造	2本柱設計。落下する重りと4つの筐体壁との間の摩擦を低減し、自由落下をサポートします。
クロスバー直径	15.8 mm +/- 0.1 mm
クロスバー配置	バッテリーの中央を横切るように垂直に配置。落下する重りがスチールバーを叩きます。バーは角型バッテリーの底面と平行を維持します。
試験エリア	独立した試験エリア1つ
内箱材質	SUS 304#ステンレス鋼。補強材付きで厚さ1.0mm。外箱を含めた合計厚さは80mm。
外箱材質	焼き付け塗装仕上げの冷間圧延鋼板。厚さ1.2mm。
上下衝撃面	銅板
筐体フロントドア	観察窓付きシングルドア。冷間引抜ハンドルドアロック。左側に露出した強化ヒンジ、右側に強力なドアロッククラスプ。
観察窓	390 x 360 mm。20mm厚の強化防弾ガラス。
観察窓保護	防弾フィルムおよび保護スチールメッシュ。
照明	観察窓の外側に取り付けられ、内部チャンバーに反射。
圧力解放	筐体底面の後部上部に圧力解放装置を設置。圧力が圧力スイッチの設定値に達すると、圧力ドアが自動的に開きます。
排気ポート	直径100 mm。筐体背面に排気ファンを設置。
移動性	ベースに移動および固定用のキャスター4個。
筐体寸法	W940 x D780 x H1660 mm (最終設計寸法による)
電源	AC 220V、50HZ、単相
電力	2.0KW
機械重量	約250KG